

おひさま通信 1月号

令和4年1月4日(火)

あけましておめでとうございます。

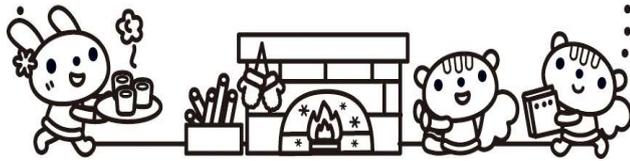
ふと、思い立ち、数えてみたら、たいよう組として、子ども達と過ごせる日々はたったの70日。複雑な気持ちをぐっと抑え、一日一日を大切に過ごしていきたいと思います。

今年もどうぞよろしくお願い致します。



~今月のねらい~

- 日本の伝統文化に触れて遊ぶ。
- 体調管理を意識したり、大人に相談したりして、健康に過ごす。



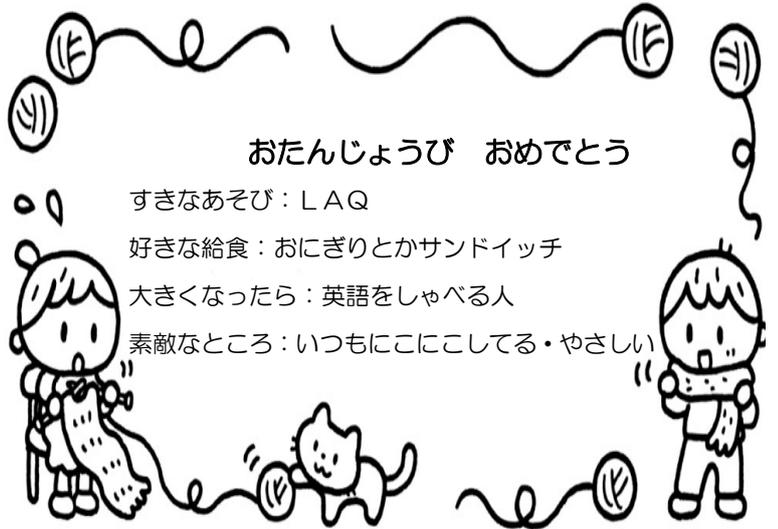
おたんじょうび おめでとう

すきなあそび：LAQ

好きな給食：おにぎりとかサンドイッチ

大きくなったら：英語をしゃべる人

素敵なおとこ：いつもここにこしてる・やさしい



エピソード：LAQ問題・・・

11月上旬くらいだったか、子どもからの「遊ぶものがない、LAQはいつになったら、戻ってくるの?」という言葉がきっかけで、半年ぶりにクラスに戻ってきた LAQ。しかし、これがさまざまな問題を引き起こしていった。部品の取り合いや友達の作品を批判するといったトラブル、積み木離れ、などなど。今までは、それぞれが好きなコーナーで、じっくり遊んでいた、たいよう組の雰囲気が一変してしまった。部品を増やしたり、どう使うといいか、クラス全体で話し合いを重ねたり、あの手この手で取り組んでみたものの、一進一退。引き上げてしまうという方法もあったが、一方的なやり方に思え、踏み切れずにいた。というのも、「クラスになくてもいいよ」という声が多く聞かれるようになった反面、たったひとり、「それは嫌だ!!」と言う子がいたから。LAQで素敵な作品を作ったり、時間を忘れて夢中になったりしている姿も見っていたので、みんなが納得した形にしたかった。

ところが、12月下旬になって、最後まで、「嫌だ!!」と言っていた子から、「もういいよ」との言葉が聞かれた。サンタさんが届けてくれるとのこと。

『おもちゃ』は子ども達が様々な力を身につける大切な道具なので、子ども達が好きなものを自由に選ばせて上げたい。しかし、保育園のような集団生活の中で、提供するおもちゃはどういうものが望ましいのか、家庭でも触れられるおもちゃとのすり合わせなど、改めて考えさせられるエピソードだった。

追伸：そんな訳で、年末の大掃除とともに、LAQは押し入れでお昼寝することとなりました。